



## 梅佳代

1981年、石川県生まれ。2002年、日本写真映像専門学校卒業。在学中に〈男子〉2000年、〈女子中学生〉2001年で、キヤノン写真新世紀連続受賞。2006年、初写真集『うめめ』（リトルモア）を刊行。13万部を超えるベストセラーとなる同著で、翌年第32回木村伊兵衛写真賞を受賞。以降主な著書に、『男子』、『じいちゃんさま』、『ウメップ』（リトルモア）、『のと』（新潮社）、共著に『うめ版 新明解国語辞典×梅佳代』（三省堂）などがある。2013年には、美術館での初大規模個展となった「梅佳代展 UMEKAYO」を東京オペラシティアートギャラリーにて開催。代表作をはじめ、初期作品から最新作まで15年間に渡る作品から未発表を含む約570点が大胆に再構成され、幅広い層からの大きな注目を集めた。近年では、「ゴー・ビトウイーンズ展：こどもを通して見る世界」（森美術館、2014年）に参加。近著に、故郷能登に暮らす一匹の犬の17年を追った記録『白い犬』（新潮社）、全寮制の男子校に通う少年たちをカメラに収めた『ナスカイ』（亜紀書房）。日常の中に潜む様々な光景を独自の観察眼で捉えた作品が高く評価され、国内外の媒体や展覧会で作品を発表している。